

■米国：加州知事、州議会可決の RPS 法案を拒否

カリフォルニア州のシュワルツェネッガー知事は 2009 年 9 月 15 日、気候変動対策の策定を担当しているカリフォルニア大気資源局（CARB）に対し、2020 年 33%を目標とする RPS 規制を 2010 年 7 月までに設けることを命ずる州知事令（S-21-09）を発布した。州議会では同 12 日に 2020 年 33%を目標とする RPS 法案が可決されていたが、州知事は同法案には署名しない意向を示した。同法案には、事業者が義務量を達成するために州外の事業者の再生可能エネルギー電力を活用する場合、その上限を義務量の 25%に制限するという条項が盛り込まれていたが、州知事はこの条項が電力価格の高騰を引き起こす恐れがあることや、州際エネルギー取引の制限になるため合衆国憲法の通商条項に違反する可能性があるとして拒否権を発動している。